

令和6年度の重点課題

情意面での課題

○女子

- ・運動やスポーツをすることが「やや嫌い」「嫌い」と答える児童の割合が18%である。
- ・運動やスポーツを「好き」と答える児童が50%以下である。

体力面での課題

○男子

- ・「握力」、「反復横跳び」、「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 女子
- ・「握力」、「長座体前屈」、「反復横とび」「50m走」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

- ・体育での「握力アップ運動」（体育の準備運動の際に、登り棒・うんてい・鉄棒を使った運動を取り入れる）を実施した。
- ・運動の苦手な児童でも意欲をもって参加できるようにルールの変更などを考えて授業を行った。
- ・ワークシートなどで授業の振り返りを行うことで、児童の実態や変化に常に気付けるようにし、次時の授業の改善を図れるようにした。
- ・月に1回たてわり班による外遊びを実施した。
- ・休憩時間に全員が外遊びを行う「教室からっぽデー」を実施した。
- ・「マラソン記録会」や「長縄跳び大会」を開催することで、走ることや運動することへの関心を高めた。

令和7年度新体カテストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	12.40	14.13	35.03	47.77	45.17	9.88	141.80	19.03	48.87	第5学年	14.95	19.59	41.05	46.32	38.55	9.68	140.00	15.00	56.27

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体カテストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

男子	R7年度の県調査結果が判明した後、最新の情報を公表します。																		
第5学年																			

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	50.00	40.00	10.00	0.00	第5学年	40.91	45.45	9.09	4.55

学校独自の意識調査

学校独自の意識調査は未実施。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・昨年度に引き続き、体育での「握力アップ運動」の実施(体育の準備運動の際に、登り棒・うんてい・鉄棒を使った運動を取り入れる)
- ・準備運動で主運動につながる活動や動きを取り入れる。
- ・運動の苦手な児童でも意欲的に取り組めるようにルールや場の設定を工夫する。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・ハンドグリップを各教室に2つずつ設置し、日ごろから握力向上に取り組む。
- ・週に1回以上、新聞紙を片手の力でにぎって丸めるトレーニングを行い、握力向上に努める。
- ・体育委員会で毎月握力の測定を行う時間を設定する。
- ・「タイム走」や「長縄跳び大会」を開催し、走ることや運動することへの意欲、関心を高める。
- ・がんばりカードで「ゲーパ一運動」などの握力や筋力を高める運動を取り入れる。

令和8年度の
重点目標値

- 運動やスポーツをすることが「好き」と答える児童の割合を、男子は70%以上にする。
- 運動やスポーツをすることが「やや嫌い」「嫌い」と答える児童の割合を、女子は10%未満にする。
- 県平均値・全国平均値を男女とも50%以上の児童が上回るようにする。
- 特に「握力」を県平均値以上にする。